

東京都退職校長会



会報

発行所 東京都退職校長会  
発行者 角田 美 枝 子

〒113-0034 文京区湯島4-12-3 鈴木日退連共同ビル2F  
電話 03-5814-5615

東京都退職校長会ホームページ <http://totaikou.jp/>

会員の皆様には、希望に満ちた新しい年を迎えられていることと存じます。本会は昨年五月に事務所を移転して以来、皆様のご理解のお陰をもちまして財政問題が好転し、明るい新年を迎えることができました。

今年も天翔ける馬の如く、伸びやかに勢いをもった運営に努めます。

【都教委との教育懇談会】  
「東京都教育庁幹部との教育懇談会」を、次の三つのテーマで開



天翔ける馬の如く  
東京都退職校長会 会長 角田 美 枝 子

催いたします。  
(1) 教師を取り巻く環境整備の一つとして、「学校カスママーハラメント対応」について。

(2) 今年度より高校で実施されている「デジタルとリアルを組み合わせた新しい学び」について。  
(3) 「学校支援員の拡充」について。

この三つのテーマは、都教委と現場の教員の双方に対する本会の応援の気持ちを込めて設定しました。教育懇談会を通して私達自身が都教委の進める教育についての理解を一層深めて、学校や地域の

教育を支援していきたいと思えます。

【新企画による研修会】  
今年度は新たな企画での本部研修会を二つ開催しました。一つは「学芸員の講演を伴う美術鑑賞」

です。「すみだ北斎美術館」で行われた第二回会員研修会では、初めに講習室で学芸員から「北斎の美人画」に関する詳細な説明を受けました。その後の作品鑑賞では学芸員から示された視点で、目を凝らして作品に魅入る会員の姿

がありました。「生涯学習部」が学芸員の予約と講習室の確保に尽力した結果が表れたように思いました。  
二つには「分かりやすい相続の話」を演題とする講演会を、池坊会館で開催したことです。全会員に案内状を配布したところ、申し込み電話等から「相続」に関する関心の高さを感じました。講演は大変好評でした。更に詳しい話を聞きたいとの声や、個別相談を申し込まれる方などが多数ありました。

東京都教職員互助会の財政的支援を得て、実現した講演会です。これからも会員の皆様にとつて魅力ある活動を展開できるように工夫してまいります。

各支部におかれましても、研修会等の活動が充実していることと思えます。また、支部の「会員便り」に文章を寄せたり、会員の便りを読んだりして支部活動に参加していることを実感していらつしやる方もおられると思います。支部活動が益々盛んになりますことを願っております。

主な記事

- P1 巻頭言 会長挨拶
- P2 デジタルを活用したこれからの学び  
全連退関東甲信越地区大会に参加して  
全連退との連絡協議会
- P3 「相続」に関する講演会  
予算検討委員会  
業務運営改善委員会  
HP 委員会
- P4 第二回会員研修会報告  
令和8年度 総会、懇親会  
令和8年度 第一回会員研修会案内
- P5 支部だより
- P6 新入会員の声
- P7 令和7年 秋の叙勲受章会員  
高齢者叙勲受章会員  
物故者  
応募コーナー  
東京都教職員物故者追悼式  
編集後記
- P8

## デジタルを活用したこれからの学び

東京都教育庁指導部 主任指導主事（教育評価・学力調査担当） 鈴木 輝

令和三年一月に中教審が示した令和答申では、二〇二〇年代を通じて実現すべき「令和の日本型学校教育」の姿として、「個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実し、主体的・対話

的で深い学びの実現に向けた授業改善」の必要性が示されています。一方、「新教育課程実施のタイミングがコロナ禍と重なり、『主体的・対話的で深い学び』の実践が妨げられたのではないかなど、実践の不十分さが指摘されています。

こうした状況を踏まえ、東京都教育委員会では、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を通して主体的・対話的で深い学びを実現し、一人一人が「自立した学習者」となる学びを「デジタルを活用したこれからの学び」とし、研究に取り組みんでいます。今年度は、児童・生徒が自ら課題を設定し、調べ方やまとめ方を決めて進める「学びのプロセスを自ら決定す

る学習」をテーマと設定し、小中学校全十九の教科研究部会を設置しました。各部会で、指導資料を開発し、教員が実践できるように取り組んでいます。

また、デジタルの活用に関心を向けると、児童・生徒が他者参照を通じて多くの情報にアクセスしたり、教師が児童・生徒一人一人の学びを即時に把握し、確かな支援を行ったりするなど従来できなかったことが可能になりました。本研究では、効果的な活用による授業改善も重要だと考えています。

さらに本事業については、全区市町村を推進地区として指定し、授業改善の気運醸成や地区内の推進体制の構築に向け、各教育委員会と連携した取組を進めています。

「自立した学習者」の育成に向けて、「デジタルを活用したこれからの学び」を広く都内の学校に普及・啓発をしていきたいと思います。

## 全連退閑東甲信越 地区大会に参加して

令和七年度の全連退第五十四回閑東甲信越ブロック大会は、十月十六日に茨城県水戸市で開催された。参加者は各都県代表と一般参加者で七十一人である。

開会式の後、研究協議に入り、全体会として各都県から「入会者確保の取り組み」についての発表があった。東京は「会員増強プロジェクト」を立ち上げ、現職校長会等への働きかけを強化し、役職定年の校長への入会勧誘を進めていると報告した。

分科会では、入会者確保に加えて「会員の親睦と福祉」「社会貢献活動と教育支援活動」について協議した。東京は二つの分科会に参加し、会員の慶弔への取り組み、会員研修会の開催クラブ活動支援等と東京都の教育向上に資する退職校長会の活動についての研究を発表した。

今回の報告で会員数が東京よりも多数の県が多く、地縁的結び付きが強いことが分かった。

（生涯学習部担当副会長

田中政美）

## 全国連合退職校長会と本会 との連絡協議会―報告―

例年行われてきました全国連合退職校長会と本会との連絡協議会が十二月八日（月）に、今回は本会をホストとして、鈴木昭光会長はじめ八名が出席されました。本会からは角田美枝子会長、桐谷澄男筆頭相談役と副会長・部長の計九人が出席しました。

両会会長からの挨拶、出席者それぞれの自己紹介に続き、両会からの話題提供が行われました。本会は角田美枝子会長から「東京都退職校長会の現状と課題、解決に向かう努力と工夫」について、桐谷澄男筆頭相談役から「本会の会員増強活動」について説明がされました。全連退は橋本誠司総務部長から会員減少と財政問題とそれに対する各県の動きや要望、改善策について説明がありました。

その後質疑応答が行われ、会員減少とそれに伴う財政問題という両会に共通する課題について、共通認識のための意見交換がなされました。

（総務部担当副会長 赤坂寅夫）

「相続」に関する講演会

令和八年一月二十二日(木)、三楽病院近くの池坊会館五階会議室において、東京都教職員互助会事業部のご協力で、「分かりやすい『相続』の話」という演題で、ファイナンシャルプランナー岡橋伸樹様に講演いただきました。

まず法定相続人と法定相続分についての説明から始まり、相続対策として、相続税対策、認知症対策、納税資金対策、相続をめぐる争いごとへの争族対策、生命保険・死亡保険金の非課税枠、財産の分け方、遺言の作り方、遺留分について詳しい説明がありました。最近では認知症の問題が相続に大きな影響を及ぼすことから成年後見制度や家族信託について説明がありました。最後に「相続対策の心得五か条」として、①財産を見える化する、②「誰が管理するか」を決めておく、③不動産は「継承か」「売却か」から考える、④遺言書は「内容」より「実行性」、⑤相続税は「納税額」を把握する、とまとめていただき、本来なら堅い長話となる「相続」に関する内容をまさに分かりやすくお話いただきました。(総務部担当副会長 赤坂寅夫)

「予算検討委員会」より

予算検討委員会  
委員長 桐谷浩男

会員の皆様には、本年度は予算面では大変お世話になりました。年々規模の小さくなる中で、予算面に関してのご辛抱を頂きまして深く感謝申し上げます次第です。

来年度予算も引き続き、会員の減員による縮減財政を敷くので、全体のほぼ一割減になると考えております。

本年度は、本会事務所を五階から二階の小部屋に移し、会長のリーダーシップで賃料を大きく減らすことができました。

さらに、会報を年三回に減らしたり、通信費や交通費・消耗品費を極力抑えたりしました。

逆に、強化や確保していかなければならぬものもあります。

例えば、会員勧誘用のリーフレットの作成や現職校園長への会報の臨時増刷及び支部総会のお祝い等、必要度の高いものです。これらを考慮した来年度予算も鋭意検討・編成中です。

業務運営改善委員会報告

業務運営改善委員会  
委員長 宇津木順一

本委員会は、本年度、今日までに、六、九、十一、十二月に合わせて4回開催した。

十一、十二月の委員会では、「入会勧誘リーフレットの内容」「支部助成金に関わる規則」「新たな支部運営規則」「個人情報情報の取り扱い」などについて検討した。

「支部助成金に関わる規則」については、本年度、本部から支部への助成金が減額になったことからこの規則との整合性について検討した。

「個人情報情報の取り扱い」については、本会として以前に検討した経緯があり、その内容や位置づけ等について確認した。

今後、会を取り巻く環境が変わる中で、今日の状況、課題等を的確に把握、確認し、会の円滑な組織運営について、会則を踏まえて共通理解を深め、連携協力して推進に努めていきたいと考えている。

ホームページ委員会の活動

情報推進部担当  
副会長 福島 良樹

情報発信の継続性・正確性を保つためホームページは組織の「公式な顔」です。委員会を設けることで、特定の個人任せにせず、最新で正確な情報を継続的に発信できます。また、統一感を確保するため複数人で確認・協議することで、表現のばらつきや誤解を招く表現、そして古い情報の放置を防ぎ、分かりやすく信頼性の高い内容を維持できます。このことに留意し委員活動を展開していきます。

現在、誰でも時間や場所を問わず、必要な情報を確認できるように見やすさの改善や必要な情報の追加など、ホームページの更新作業を行っております。皆様にはご迷惑をおかけしてしまいますが「作って終わり」にしない運用を目指して活動しております。ご協力をお願いいたします。

**令和七年度  
第二回会員研修会報告**



令和七年度の第二回会員研修会は十一月十八日(火)に「すみだ北斎美術館」で行われました。開会の午後一時には、角田会長を始め三十名が参加されました。講座室で学芸員の山際真穂先生は「北斎が美人画の能手としての変遷と画風について」プロジェクトでわかりやすく講義してくださいました。

その後、美術館の四階、三階と鑑賞しました。「北斎を学ぶ部屋」では、七つのエリアに構成されていて、北斎漫画をタッチパネルで紹介したり、錦絵の

制作工程を映像で紹介したりととてもわかりやすい展示方法でした。

美人画の女性たちの姿をじっくり鑑賞すると着物の柄や髪型、化粧など緻密で丁寧に描かれています。名所絵で有名な「富嶽三十六景」とは異なる北斎像を感じる事ができました。

参加者の皆さんからの感想

- ・学芸員さんからお話を伺ってから展示物を見たので観点がよくわかった。
- ・解説がつかなら美術館等の研修が良い

- ・日本人として知らなければならぬこととして大いに勉強になった。

(生涯学習部 河合美津江)

**【八王子児童相談所より  
学習指導職員応募依頼】**

東京都福祉局八王子児童相談所の所長と課長が本会事務局においてになり、「学習指導職員」の応募依頼がありました。関心のある方がありましたら、是非、本会事務局または支部長にご連絡ください。

**令和8年度 定期総会**

令和8年度 第73回定期総会を次の通り開催いたします。申し込み方法など、詳細は支部長を通してお知らせいたします。

日時：令和8年5月18日(月) 11:00～15:00

会場：主婦会館プラザエフ7階カトレア (JR 四ツ谷駅、東京メトロ四ツ谷駅 徒歩1分)

- |       |               |          |               |
|-------|---------------|----------|---------------|
| 1. 受付 | 10時30分        | 3. 会員研修会 | 12時15分～12時45分 |
| 2. 総会 | 11時00分～12時10分 | 4. 懇親会   | 13時00分～15時00分 |

**令和8年度 第一回 会員研修会のお知らせ**

令和8年度の第一回会員研修会は、5月18日(月)の定期総会に合わせて同じ会場で実施します。会員研修会の実施形態は講演会です。

本年の講演テーマ

**生き生き人生をめざして「ヒマラヤの植物と人々の暮らし」**

みなはら しげゆき  
講師 **源原 重行** 先生 (八王子支部)

先生は中学校の理科教員で、山の自然についての研究を専門となさっています。現在は、日本山岳会の「山の自然学研究会」の代表を務めていらっしゃいます。

昨年度の講演「チョウから学ぼう・チョウを学ぼう」はご好評をいただきました。今年も大いに期待頂けるとおもいます。ご参加のほどお待ちしております。

# 支部だより

## 生き生き充実した 人生を目指して

北支部長 加藤紀美子

北区は、東京の北に位置し飛鳥山公園等、浮世絵にも描かれた江戸名所やバラの庭園と洋館の旧古川庭園、近代経済の基礎を開いた渋沢栄一翁関連の施設等、観光スポットの多い区です。北支部では、例年「総会・懇親会」「会員研修会」「あすか会作品展」などを通し、会員の親睦と研修をテーマに活動しています。「あすか会作品展」は、平成4年度に初回を開催、荒川支部の趣味展を参考にさせて頂いたという記録が残っています。荒川支部趣味展とは、現在も鑑賞の交流を続けています。

諸先輩方が、作品展を通し、研修と親睦を深め生き生き充実した人生を目指された事に思いを馳せ、今年も第33回作品展の開催を計画・準備中です。



## 楽しく集い学び合う支部

北多摩北部支部長 中山悦夫

以前、都総会で長寿会員の方が「私どもは九十歳を目標に生きてきたが、これからは百歳を目標に生きる。」と話された。この人生百年の時代を生き抜くため一層の「学び」が必要になる。本支部は楽しく集い学び合うをモットーとする。昨年は「自由学園」を視察、リビングアカデミーを知り、同時に人間教育百年の歴史を学んだ。西東京地区の研修ではシチズンミュージアムを見学、シチズン百年の事業足跡と経営を学ぶ。

年末の懇親会は東久留米駅西口中華料理店「祥龍房」を貸し切り、第一部は各会員が自己研鑽の状況を述べ、二部は九十六歳の長老によるハーモニカの名演奏に合わせ全員で童謡・唱歌・歌曲を数十曲歌い大いに盛りあがった。本支部は西東京市、清瀬市、東久留米市の三地区、会員七十名。

## あなたによりそうがん保険「ミライト」

【治療給付金額 50,000円】

被保険者の契約年齢 0歳～満85歳

あなたによりそうがん保険ミライト

**治療給付金**  
がん・上皮内新生物の治療を目的として、右の①から⑤のいずれかに該当した月ごとに5万円/月額  
※ホルモン療法のみは2.5万円/月額

**診断給付金**  
一時金としてがん30万円上皮内新生物3万円

**通院給付金**  
1日につき3,000円

- ①入院
- ②手術
- ③放射線治療
- ④抗がん剤治療・ホルモン療法
- ⑤緩和療養

「がん」「上皮内新生物」と診断確定されたとき。

「がん」「上皮内新生物」の治療を直接の目的とする所定の通院をしたとき

保険期間

終身保障

### 月払保険料例 個別取扱

左記プランの場合  
解約払戻金無型  
保険料払込期間：終身/定額タイプ  
がん診断保険料払込免除特約なし

年齢	男性	女性
60歳	3,546円	2,309円
65歳	4,406円	2,542円
70歳	5,410円	2,762円
75歳	6,042円	2,894円
80歳	6,689円	3,086円
85歳	7,318円	3,346円

- ・保障の開始まで所定の待ち期間(保障されない期間)があります。
- ・ご契約の際には、「契約概要」「注意喚起情報」「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。
- ・個人情報の利用目的：アフラック等各種商品やサービスの案内・提供・維持管理に利用します。詳しくは募集代理店HPをご参照ください。

保険料は、2025年3月17日現在のものです。

資料請求・お問い合わせ・お申込みは下記の三井住友トラスト・ライフパートナーズへご連絡ください

(平日 9:00～20:00 土日祝 9:00～17:00)

0120-357-212

(募集代理店)

三井住友トラストグループ

三井住友トラスト・ライフパートナーズ

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-11-1

AF360-2025-0102 3月17日(270317)

(引受保険会社)

Affac アフラック

法人第一営業部

〒163-0456 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル

Tel 03-6367-3666

### 新入会員の声

よろしく願います

大田支部 笹間伸也

三十九年前に初任者として大田区に配属されてから、世田谷区、目黒区、そして、管理職として再び大田区にお世話になりました。三年前に六十歳を迎えて定年退職し、今は大田区で後進の先生方の指導力向上のお役に立てればと考えて、理科の指導専門員という立場で現場の先生方とかかわりをもっていきます。実は、理科は自分の専門教科ではありませんでした。ただ、理科の研究校に在籍したり、自主的な研修として様々な理科の研修会に参加したりしてきたので、退職時に「理科指導専門員を増員するのですが受けられませんか」と区から案内があったときに、喜んで受けさせていただきました。改めて理科について学んでいくと、自身の探求心もより高まり、これからも学び続けていきたいと感じている昨今です。

よろしく願います。

調布支部 小坂 力

本会に入会させていただきありがとうございます。私は、東京都には中学校保健体育科として採用され、校長として6年間、計33年間務めさせていただきました。現在は、JICA海外協力隊の体育隊員として、南国の島ソロモン諸島のソロモン国立大学にて、体育の教員を目指す学生に指導しており、サッカー協会にてコーチをしています。私は改めて、日本の教育は世界一だと強く感じています。現役の先生方には、御多忙と存じますが、世界中から尊敬されている教育であるという自信と誇りをもって、指導に当たっていただきたいと思います。

退職校長会の諸先輩方には、御指導を賜りながら、帰国後活動等に参加させていただきたいと考えています。

あんしん むすぶ  
教職員共済

<https://www.kyousyokuin.or.jp/>

突然起こる自然災害。  
一人ひとりが日常的に防災を  
意識することが大切です。

教職員共済のホームページでは、  
防災情報や、学校での避難訓練に  
役立つコラムを掲載しています。

ぜひご利用ください!



# 災害に備える

それでも防ぎきれない  
想定外の自然災害や火災には、  
教職員共済の火災共済と  
自然災害共済で備えましょう。

あなたの大切な住まいと  
家財をまもるために。

## 火災共済

住宅災害等給付金付火災共済

## 自然災害共済

まずはお気軽に資料請求を  
家財契約のみでも  
ご契約いただけます。



厚生労働省認可

教職員共済生活協同組合 東京都事業所

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-6-2 日本教育会館 5 階  
TEL : 03-3230-0818

### 令和7年 秋の叙勲 受章会員

栄えの受章お祝い申し上げます。(敬称略)

- |            |              |            |
|------------|--------------|------------|
| 瑞宝小綬章 (1名) | 三町 章 (北多摩中部) |            |
| 瑞宝双光章 (5名) | 小泉 憲也 (足立)   | 松村由紀子 (目黒) |
| 荒木 尚子 (文京) | 福田 雅 (葛飾)    | 宗近 弘武 (日南) |

### 高齢者叙勲受章会員

栄えの受章お祝い申し上げます。(敬称略)  
(令和8年1月5日現在、本部に届け出があった方々)

- |             |                |              |
|-------------|----------------|--------------|
| 瑞宝双光章 (7名)  | 南雲 道幸 (練馬)     | 井田 芳江 (千葉中部) |
| 河西 靖堯 (世田谷) | 藤本 美男 (日南)     | 小川 洋 (千葉西部)  |
| 鮎川 澄子 (世田谷) | 塩崎 靖之 (武蔵野・三鷹) |              |

(福利厚生部長 遠藤 好俊)



# ご希望のご予算に合わせて お葬式が執り行えます

## 東京都退職校長会会員の皆様へ

東京都民互助会は、東京都退職校長会 会員福利厚生の一環として  
昭和51年4月より団体契約によるお葬式サービスを提供しております。  
会員ご本人様はもとより、ご家族ご親戚の方々もご利用いただけます。

365日24時間 いつでも 迅速対応



0120-849-544

直葬・家族葬はもちろん ご弔問の多いお葬式まで承ります

## Well Life ウェルライフグループ

## 東京都民互助会 平安祭典

〒167-0042 東京都杉並区西荻北5-1-8 TEL03-3396-7231 FAX03-3395-8874

ホームページ



(令和8年1月5日 届出現在)

物故者

謹んでご逝去を悼み  
ご冥福をお祈り申し上げます



氏名	年月日	支部名	校種	年齢	名簿頁
荻久保高幸	7.8.7	千葉西部	小	91	61
三宅 清子	7.8.6	江東	小	89	4
山口千鶴子	7.7.24	練馬	高	93	22
日野 禎三	7.7.22	神奈川東	小	91	72
横倉 弘	7.7.22	杉並	高	91	16
入江 章	7.7.13	埼玉東	小	75	65
高田 賢	7.7.10	北多摩	小	90	41
中村 洋一	7.6.6	日南	高	80	38
村山 忠幸	7.5.31	台東	中	87	3
長谷川 勝	7.4.9	千葉北部	小	87	63
稲見 義弘	7.4.9	千葉北部	小	89	62
大出 雅一	7.3.29	埼玉東	小	87	67
星 良平	7.3.12	杉並	小	99	16
鈴木 猛	7.1.1	日南	小	97	36
塩崎 靖之	7.8.9	武蔵三鷹	中	88	40
湯山 清	7.8.15	神奈川東	小	95	70
大野福三郎	7.8.15	町田	小	95	34
柳内 勝彦	7.8.17	新宿	中	92	1
笠井 順一	7.9.1	府中	小	90	47
高橋 章次	7.9.5	西多摩	中	65	56
若林 英鋭	7.9.16	神奈川東	中	91	70
味澤 榮子	7.9.17	品川	小	87	6
岡村 茂	7.9.28	文京	小	96	2
野木 物市	7.10.1	練馬	小	96	22
大島 昭子	7.10.13	日南	小	98	36
山本 保	7.10.25	日南	中	101	36
南 利男	7.10.28	練馬	中	95	22
菊池 健二	7.11.8	江戸川	中	91	28
沼本 禧一	7.11.13	北多摩	中	88	42
菅 正	7.11.19	葛飾	中	77	27
藤井 治	7.11.24	練馬	小	92	23
中 進士	7.12.2	日南	中	90	38
土屋 惇子	7.12.3	世田谷	小	86	12
清水頭賢二	7.12.4	北多摩	高	75	43

(福利厚生部長 遠藤 好俊)

応募コーナー

俳句

江東支部俳句の会「四葉句楽部」

吊るし柿等間隔の影つくり

蔀 次雄

朝まだきモコモコダウンに袖通し

鈴木正孝

豊漁の秋刀魚味良し香りよし

佐藤正広

日脚伸ぶテーブルの脚影みじか

野村文章

漱石の大きな墓のもの芽かな

田中真弥子

冬帽子解いてまた編む長き夜

高倉和子

たばこ屋の店番するかこけし雛

加村隆治

短歌

夕茜空染めるとき少女の影を  
長く伸ばしてひきずり帰る

晩秋の陽のおだやかに射す道を  
少女がひとつ影を連れゆく

子どもらの帽子を奪い樹をゆるる  
台風近づく気配の満ちる

中野支部 田中弘志

【東京都教職員物故者追悼式】

令和七年度より、本会会員は、東京都教職員互助会の会員でなくとも、東京都教職員物故者追悼式典において追悼していただけることになりました。それに伴い、令和八年度から前年度一年間にご逝去された方の名簿を、東京都教職員互助会に送ります。個人情報保護は徹底いたします。東京都教職員互助会は、ご遺族の意思を確認して多磨霊園の「慰霊塔」に納める「名碑板」にお名前を刻み、追悼式典参列の案内状を発送します。

編集後記

『3回になっても』本部と支部及び会員相互を繋ぐ会報の役割は変わりません。1年間を3等分した4ヶ月に1回の発行。行事予定や結果のタイムリーなお知らせには苦心しています。執筆をお願いしている役員、各部、委員会をはじめ、支部、会員の皆様のご協力により発行ができています。『感謝』です。よりよい会報を求め『変化の模索中』です。是非、ご意見をお聞かせください。

(榎本 勉)